

平成 26 年 11 月 28 日

報道関係各位

めざせ国際プログラミングコンテスト！  
滝沢第二中学校科学部「中高生国際 RUBY プログラミングコンテスト」  
最終審査会進出決定について

滝沢第二中学校の科学部では、岩手県立大学いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター(i-MOS)が実施した「Ruby プログラミング教室」の成果を活かし、「中高生国際 RUBY プログラミングコンテスト」U-15 の部に応募しておりましたが、この度一次審査を通過し、12月6日(土)に行われる最終審査に進出することが決定しましたので、お知らせします。

記

■大会名：「中高生国際 RUBY プログラミングコンテスト」 in Mitaka

<http://www.mitaka.ne.jp/ruby/index.html>

■主催：中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト実行委員会

■最終審査：平成 26 年 12 月 6 日(土) 12:00~17:00

■場所：三鷹産業プラザ7階 (東京都三鷹市下連雀 3-38-4)

■応募作品：イライラ人生ゲーム(神経衰弱をしながらカードの数だけコマを進めるボードゲームプログラム)

■応募状況等：応募総数 77 件

一次選考通過件数 U-15 の部：5 件 U-18 の部：5 件

■経緯：

・「サイエンス・パートナーシップ・プログラム (SPP)」を活用し、8月7日~8月10日まで滝沢第二中学校科学部員約 30 名を対象に「Ruby プログラミング教室」を開催

・「Ruby プログラミング教室」を受講した滝沢第二中学校科学部員の中の 3 人がチームを組み、「中高生国際 RUBY プログラミングコンテスト」 in Mitaka の U-15 の部に応募することを決意

・福原プロジェクト研究員の指導の下、イライラ人生ゲームプログラムを完成させ応募

■今後の予定

・滝沢第二中学校では、最終審査会での活躍を祈念する壮行会を 12 月 3 日(水) 16 時 20 分から同校体育館で開催予定。

・最終審査会でのプレゼンのリハーサルを、12 月 2 日(火) 16 時 30 分から岩手県立大学 i-MOS システム実習室で開催予定。

【参考：SPP (サイエンス・パートナーシップ・プログラム)】 <http://www.jst.go.jp/cpse/spp/>  
科学技術振興機構 (JST) が、児童生徒等の科学技術、理科、数学に対する興味・関心と知的探究心等を育成することを目的として、小・中・高等学校等と大学・科学館等との連携により体験的・問題解決的な学習活動を実施する際の経費を支援するもの。  
今回の事業は、平成 26 年度のプログラムとして、平成 26 年 3 月に採択されたもの。

【本件に関する問合せ先】 岩手県立大学地域連携グループ 新沼、上関 (TEL 019-694-3330)

滝沢第二中学校科学部顧問 山口 (TEL 019-688-4907)